

「東通村集落再生方策構築事業」を振り返って！

年々低下していく地域コミュニティや失われつつある地域資源にスポットをあて、集落の再生を図るため、地域住民の意見や専門家の助言を取り入れ、地域の将来への方向を導き出す事を目的に集落再生方策構築事業を実施しました。
平成23年度は砂子又住民の方々の参加ご協力により、5回のワークショップを実施することが出来ました。

その実施内容として、第2回ワークショップでは「集落点検活動」として、今後の砂子又を考える素材・情報として重要である伝統文化、自然、農林産、地域コミュニティの各資源について皆さんと集落内を歩き、写真を撮りそれを地図に書き込む作業を行いました。第3回では「講話を聞く！」として、岐阜県揖斐川町（いびがわちよう）（旧坂内村）で活動している「ニューさかレディースせせらぎ会」から代表の奥田かよ氏、委員の田村民子氏をお招きし、会設立の背景、目的、活動の内容、現状、成果と課題について講話をいただいた後、意見交換を行いました。

第4回では、「集落点検活動の確認と新たな方向について」として、第2回で実施した内容の再確認と、これらを踏まえながら砂子又で暮らしていくために元気な、そして魅力ある集落にしていくためにどんな方向が考えられるかについて意見交換をしました。第5回では「これまでの活動成果と今後の活動について」として、これまで行ったワークショップの活動成果を踏まえて、10年後の砂子又、次の世代に引き継ぎたい砂子又の将来像を描くために、いま、何をきっかけに活動したらいいのかについて意見交換し、これまでの成果を参加者相互に語り合いました。

この結果、砂子又集落には素晴らしい「ひと」と地域資源の存在が認識できましたが、これを活かすには住民の方々の意識の改革が必要不可欠であり、そのためには砂子又の方々がどんな生活スタイルを望み、将来どんな集落でありたいかについて自身の意志、意識の確認を自分の声で表明し、これを住民相互に共有しながらその輪を広げ協働の下で行動をおこす事がもっとも重要であると考えています。

参加した住民からは「いろいろ聞いて勉強になった」、「みんなの意見を聞いて良かった」、「みんなで合意して」、「何かをやってみたい」、「何かやってみるにはムリな事が多い気がする」、「具体的に何かすると難しいなと感じてしまう」などの声がありますが、ワークショップ開催の目標ともいえる「個々人の意志の表明」そしてそれを「住民相互に共有する」という「はじめの一步」は踏みだせたのではないかと感じています。

今後とも継続的な支援に努め、砂子又集落の再生とともにその成果・ノウハウの積み重ねを図りながら集落の元気づくりに貢献したいと考えております。

【お問い合わせ】経営企画課 経営企画G

☎27-2111 内線224

表1 ワークショップ活動経過

ワークショップ	スケジュール	主な内容
第1回	平成23年11月30日（水）18:00～	事業内容・方針についての合意形成
2	平成23年12月18日（日）13:00～	集落点検活動
3	平成24年 1月22日（日）10:00～	講話を聞く！
4	平成24年 2月12日（日）13:00～	集落点検活動の確認と新たな方向について
5	平成24年 2月26日（日）13:00～	これまでの活動成果と今後の活動について



第2回ワークショップ

集落点検活動の様子
集落内を実際に見て歩いて新たな発見や気づいた点について検討する



第3回ワークショップ

岐阜県揖斐川町「ニューさかレディースせせらぎ会」奥田氏と田村氏による講話の様子



第4回ワークショップ

地域資源分布図を広げて意見交換をしている様子



第5回ワークショップ

意見交換をしている様子